

住宅用照明器具

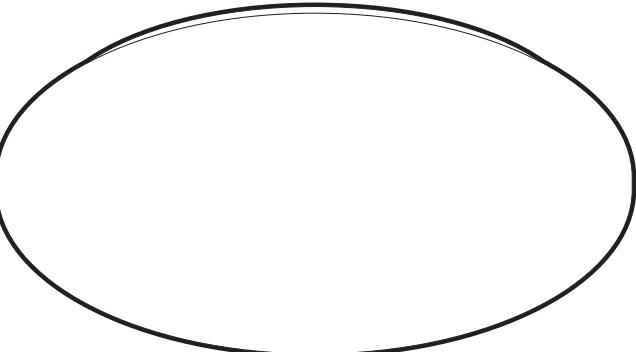
LEDシーリングライト
取扱説明書

GH-LC02シリーズ

- この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
また、お読みになった後も大切に保管してください。
- 必ずご使用の前に「安全上のご注意」をお読みください。

工事店様へ

- 本書は必ずお客様にお渡しください。



もくじ

安全上のご注意	2
ご使用上に関するお知らせ	4
内容物	4
各部名称	4
取り付け方法	5
取り外し方法	7
リモコン	9
明かりをつける	10
お手入れについて	11
トラブルシューティング	11
仕様	11
故障について	裏表紙

安全上のご注意(安全に正しくご使用いただくために)

製品を安全に正しくお使いいただき、人の被害やものの損害を未然に防ぐための重要な内容を記載しています。
次の内容をよく理解してから本文をお読みになり、注意事項をお守りください。

■表示の説明

警告	この表示の注意事項を守らないと、死亡したり、重症を負うおそれがあります。
注意	この表示の注意事項を守らないと、ケガをしたり、ものに損害を与えるおそれがあります。 なお、この表示の注意事項や、ここに示していない本文中の注意事項でも、状況によっては、死亡したり、重症を負うおそれがあります。 必ず、ここに示す安全上のご注意をお守りください。

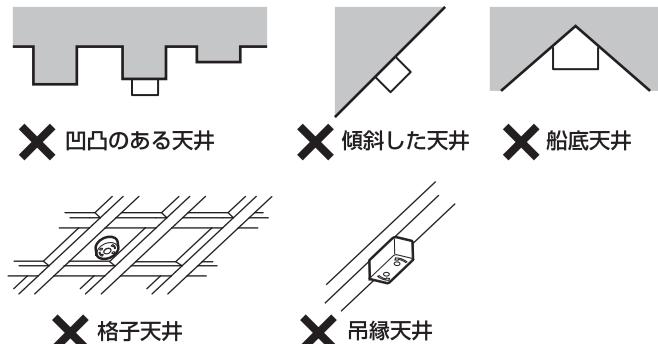
■絵表示の説明

行為を禁止する絵表示	注意をうながす絵表示
 この絵表示は、行為を禁止する内容を示しています。 (左図の場合、「禁止」を示しています。) 禁止	 この絵表示は、注意をうながす内容を示しています。 (左図の場合、「注意」を示しています。) 注意
行為を指示する絵表示	

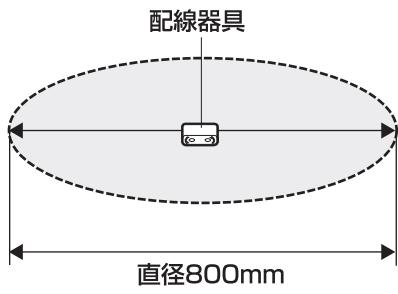
コンセントから
プラグを抜く

警告

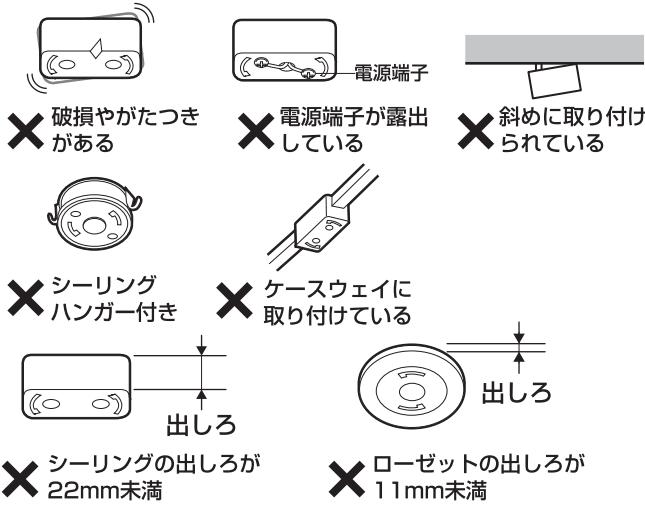
 本製品は水平天井面取り付け専用となりますので、
下図のような場所には取り付けないでください。
下図の様な場所に取り付けると、落下したり、火災や
感電の危険があります。



 配線器具を中心にして、直径800mm以上の平面部に取
り付けてください。



 下図のような配線器具は事前に取り替えてください。
下図のような配線器具に取り付けた場合、落下し
たり、火災や感電の危険があります。(取り替えには
資格が必要となりますので、購入店や工事店に依頼
してください。)



 調光機能のある壁スイッチは、事前に一般的な入切
スイッチに取り替えてください。調光器を使用した
場合、破損や火災の危険があります。(取り替えには
資格が必要となりますので、購入店や工事店に依頼
してください。)



警告

異常が発生した場合

 発煙、発熱、異臭、異音が発生したら、すぐに電源を切ってください。
必ず行う 上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。

 落下や衝撃により破損したら、すぐに電源を切ってください。
そのまま使用すると火災や感電の危険があります。
必ず行う ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。

 水や異物が内部に入ったら、すぐに電源を切ってください。
そのまま使用すると火災や感電の危険があります。
必ず行う ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。

※地震や津波、地すべりなどの災害が発生するおそれがある場合、まずは、身の安全を確保してください。

電源について

 100ボルト交流電源(AC100V)でご使用ください。
日本国外の商用電源や船舶などの直流電源でご使用必ず行う になると故障の原因となり、火災や感電の危険があります。

使用について

 分解や改造をしないでください。
分解禁止 火災や感電の危険があります。

 布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしないでください。
禁止 火災の危険があります。

 器具の隙間や放熱孔に金属類や燃えやすいものなどを差し込まないでください。
禁止 火災や感電の危険があります。

注意

設置について

 禁止 温度の高いところに設置しないでください。
熱器具の真上や直射日光の当たる場所など温度の高いところに設置すると、高温による故障の原因となり、火災や感電の危険があります。

 水濡れ 禁止 水のかかる場所や湿度の高いところに設置しないでください。
雨や雪の吹き込む窓際、屋外、浴室でのご使用は、水濡れによる故障の原因となり、火災や感電の危険があります。

使用について

 接触禁止 点灯中や消灯直後は本体に触れないでください。
やけどをする危険があります。

 禁止 点灯中のLEDを直視しないでください。
目を痛める危険があります。

 禁止 カバーを外さないでください。
破損や落下、感電の危険があります。

お手入れについて

 禁止 お手入れの際は、水洗いをしないでください。
火災や感電の危険があります。

 禁止 洗剤や薬品などで拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
破損や落下、感電の危険があります。

照明器具の寿命について

- 照明器具には寿命があります。
- 設置して8~10年経つと、外観に異常がなくとも内部の劣化が進行しています。
点検・交換をしてください。
※使用条件は周囲温度30°C、1日10時間点灯、年間3000時間点灯(JIS C 8105 解説による)。
- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 点検せずに長時間使い続けると、発煙・発火・感電の危険があります。

ご使用上に関するお知らせ 故障ではありません

<製品本体>

- 点灯中や消灯直後、プラスティックの伸縮によるきしみ音が発生することがあります。
- 停電が発生すると、点灯状態が変わる場合があります。
- 壁スイッチがオンの場合、消灯時も待機消費電力を消費します。
- LEDにはバラツキがあるため、同じ製品型番でも商品ごとに発光色や明るさが異なる場合があります。
- LED光源は、製品に組み込まれているため、お客様自身での交換はできません。

<周囲への影響>

- 本製品の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入る事があります。
- 3Dテレビ用などの特殊メガネを掛けて点灯中の本製品を見た場合、縞模様やチラツキが見える場合があります。
- 写真や映像を撮影する時に、本製品を映しこむと縞模様がでる事があります。

内容物

パッケージの中に下記のものがすべて入っているかご確認ください。

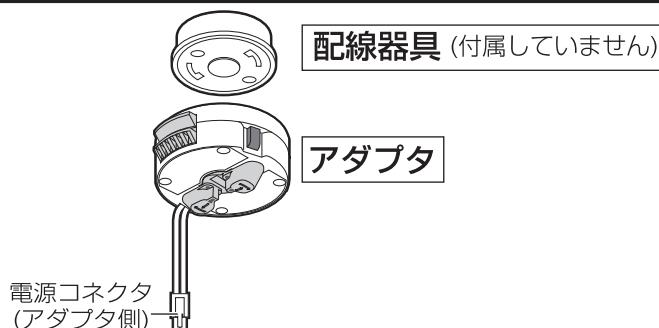
万が一、製品に不足や損傷がある際は、お買い上げの販売店へご連絡ください。

梱包箱、クッション材は今後の修理依頼などに備えて保管されておくことをお勧めいたします。

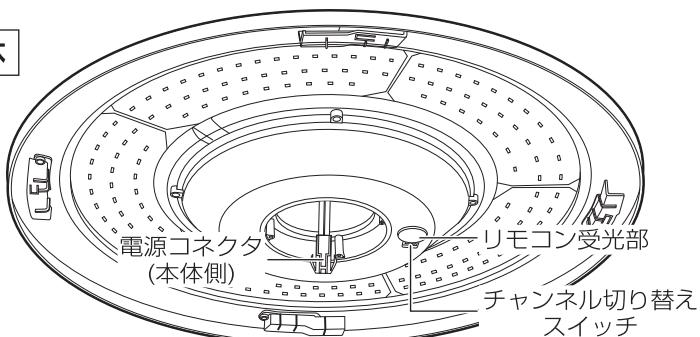
<input type="checkbox"/> 本体	…	1台	<input type="checkbox"/> アダプタ	…	1個
<input type="checkbox"/> カバー	…	1個	<input type="checkbox"/> 専用リモコン	…	1台
<input type="checkbox"/> リモコン用単4形乾電池※	…	2本	<input type="checkbox"/> リモコンホルダー	…	1個
<input type="checkbox"/> 取扱説明書(本書)	…	1部	<input type="checkbox"/> 1年間保証書	…	1部

※付属のリモコン用単4形乾電池はテスト用のため、寿命が短い場合があります。

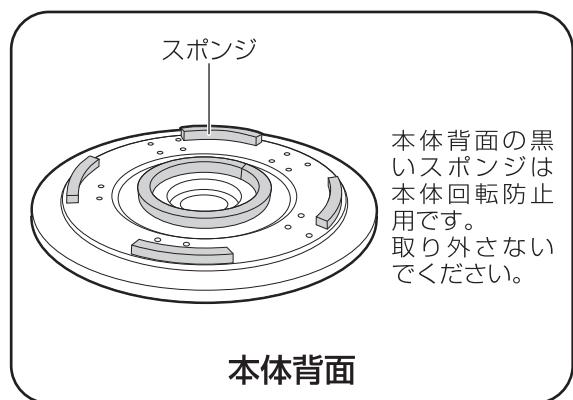
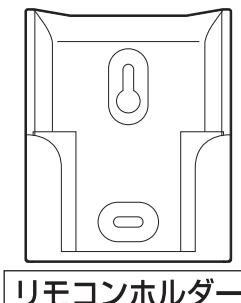
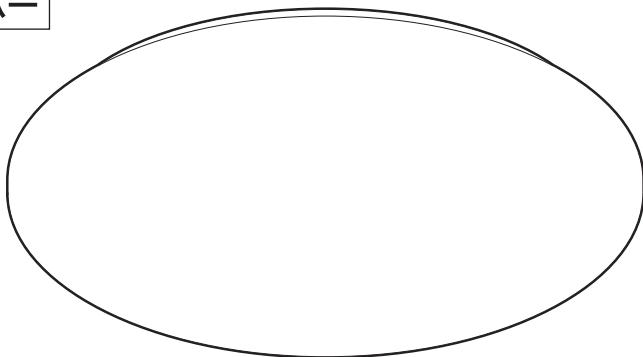
各部名称



本体



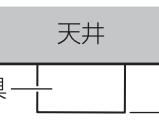
カバー

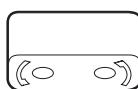


取り付け方法

！警告 安全のためかならず電源を切ってから行ってください。

1. 天井についている配線器具を確認する

天井についている配線器具(引掛シーリング、ローゼット)を確認してください。 配線器具—— 出しろ

すぐに取り付けできる配線器具					
天井からの出しろが22mm以上			天井からの出しろが11mm以上		
					
角型引掛 シーリング	丸型引掛 シーリング	丸型フル引掛 シーリング	フル引掛 ローゼット	引掛埋込 ローゼット	引掛埋入口ローゼット (ハンガーなし)

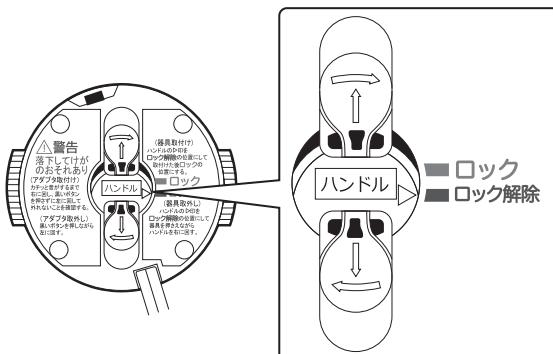
上図以外の配線器具や配線器具が設置されていない場合、取り付けできません。

※販売店や工事店に配線器具の取り替え、取り付けをご依頼ください。(工事には資格が必要です)

2. アダプタの取り付け

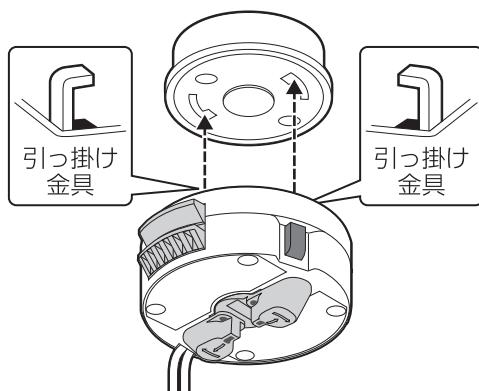
**！警告 アダプタは確実に取り付けてください。
落下する危険があります。**

①



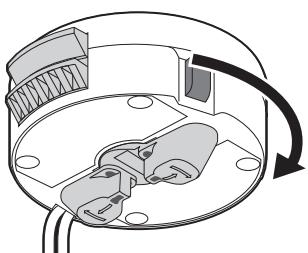
ハンドルの△位置を■ロック解除に合わせてください。

②



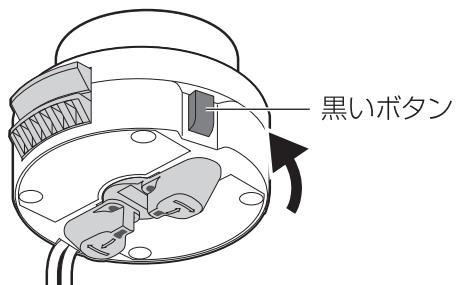
アダプタの引っ掛け金具を配線器具の穴に挿し込んでください。

③



アダプタをカチッと音がするまで右に回してください。

④



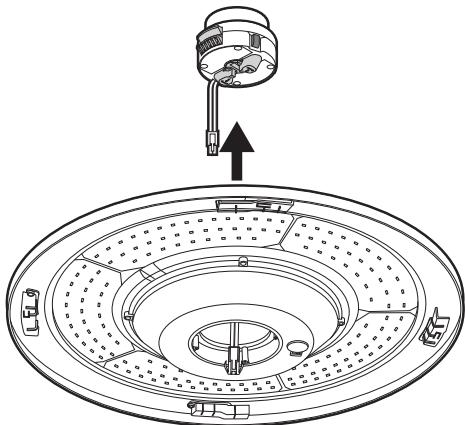
黒いボタンを押さずにアダプタを左に回しても、外れないことを確認してください。

3. 本体の取り付け

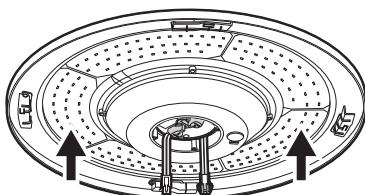
！注意 本体の取り付け作業は2人以上で行ってください。

配線器具の出しろが22mm以上の場合

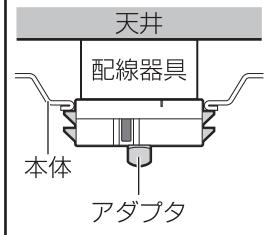
- ① 本体中の穴にアダプタを通し、カチッと音がするまで押し上げてください。



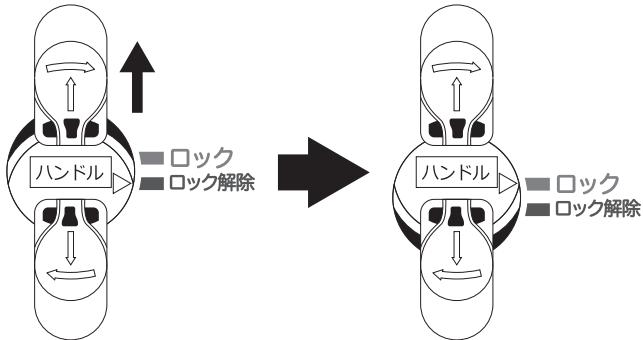
- ② 本体をもう一度力チッ
と音がするまで押し上
げてください。



正しく取り付けた状態を
側面からみると下図の様
になります

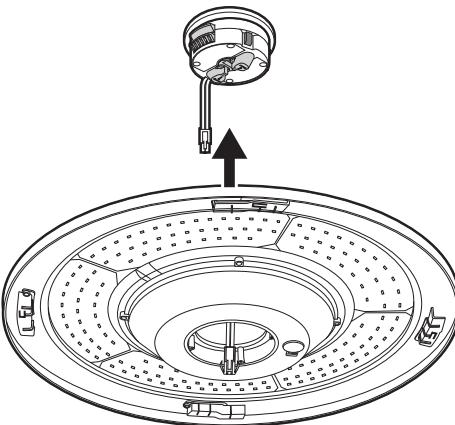


- ③ ハンドルの△位置を ■ ロック に合わせてください。

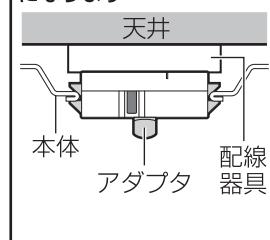


配線器具の出しろが11mm以上の場合

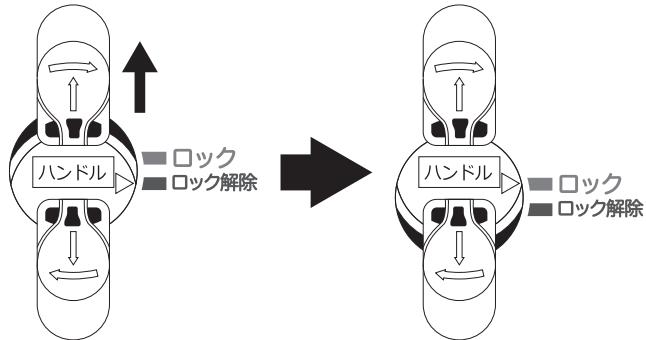
- ① 本体中の穴にアダプタを通し、カチッと音がするまで押し上げてください。



正しく取り付けた状態を
側面からみると下図の様
になります



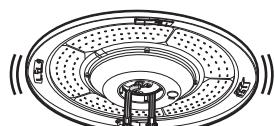
- ② ハンドルの△位置を ■ ロック に合わせてください。



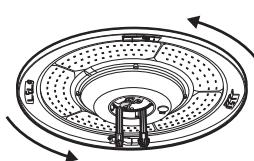
！注意 本体がななめだったり、ツメにかかっていない場合、ハンドルは ■ ロック の位置に動きません。

！注意 正しく取り付けられているか確認してください。

下図のような場合、正しく取り付けられていません。本体の取り付けをやり直してください。



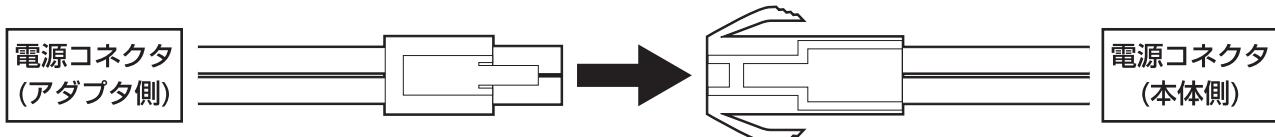
本体がグラつく



本体が簡単に回転する

4. 電源コネクタの接続

電源コネクタ(アダプタ側)と電源コネクタ(本体側)を接続してください。



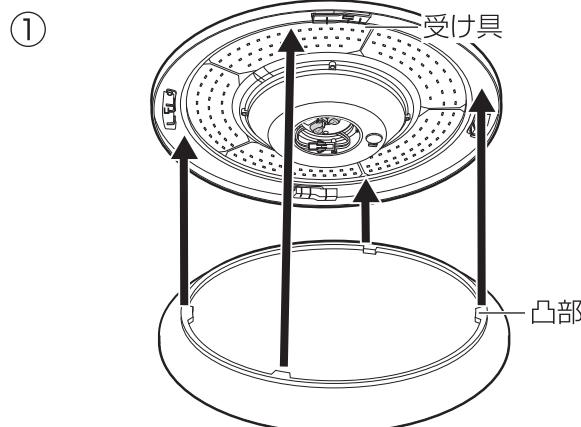
5. チャンネルの設定

チャンネル切り替えスイッチ(本体側)とチャンネル切り替えスイッチ(リモコン側)と同じチャンネルにしてください。



6. カバーの取り付け

！警告 カバーは確実に取り付けてください。
落下する危険があります。



カバー側の凸部と本体側の受け具の位置を確かめて、
凸部が図の矢印の位置に来るよう、カバーをはめ込んでください。

カバーを時計回りに回転させ固定してください。

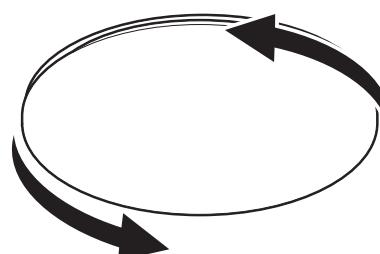
取り外し方法

！警告 安全のためかならず電源を切ってから行ってください。

！注意 消灯直後はLEDやその周辺が高温になっていますので、取り外し作業は、冷えたことを確認してから行ってください。

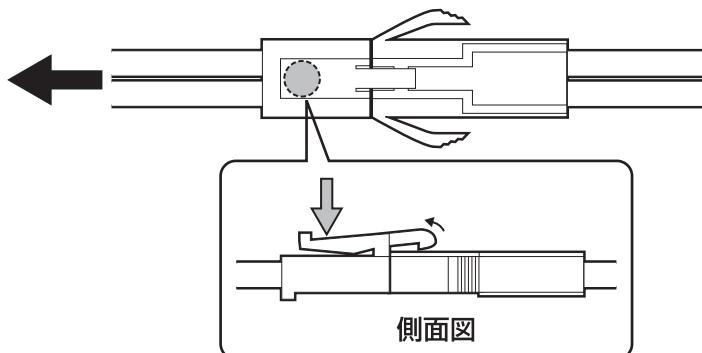
1. カバーの取り外し

カバーを反時計回りに回転させ取り外してください。



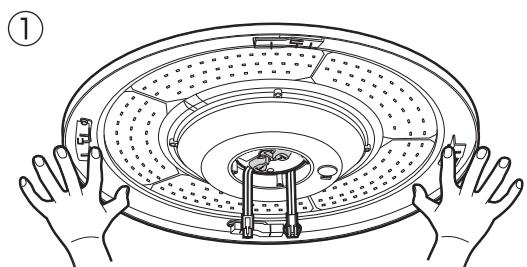
2. 電源コネクタの取り外し

○の部分を押しながら、電源コネクタを取り外してください。

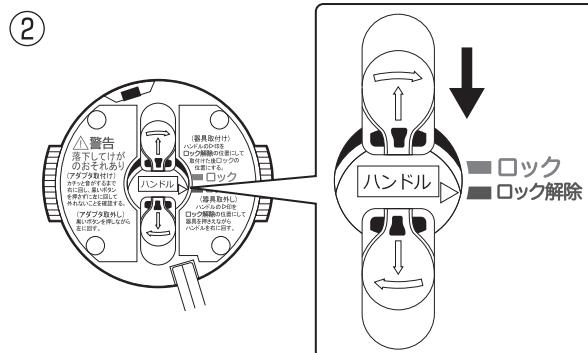


3. 本体の取り外し

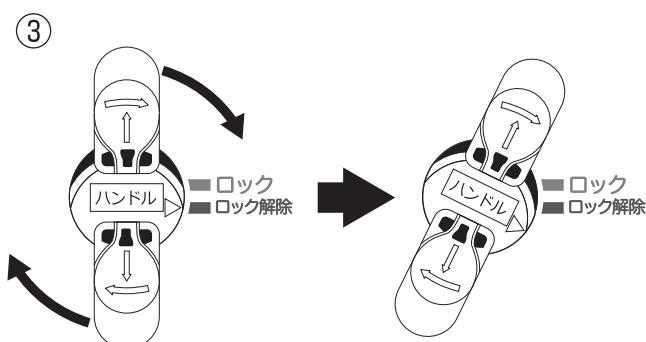
⚠ 注意 本体の取り外し作業は2人以上で行ってください。



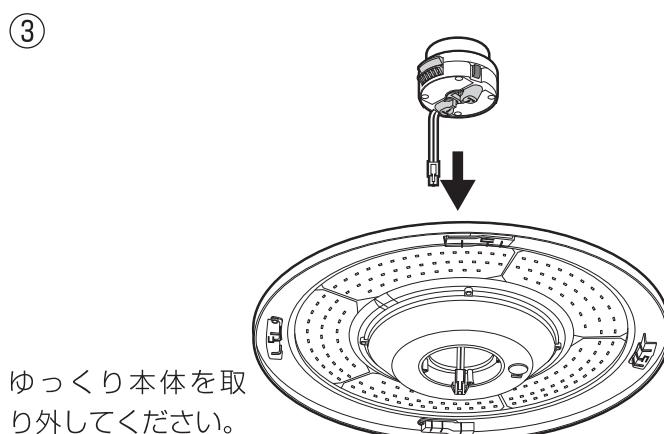
本体をしっかりと支えてください。



ハンドルの△位置を ■ ロック解除 に合わせてください。

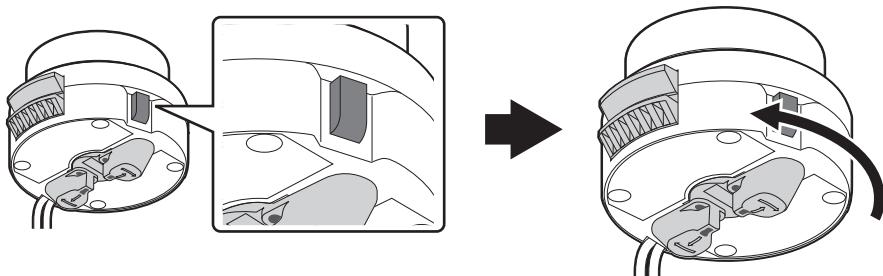


ハンドルを右へ回転してください。



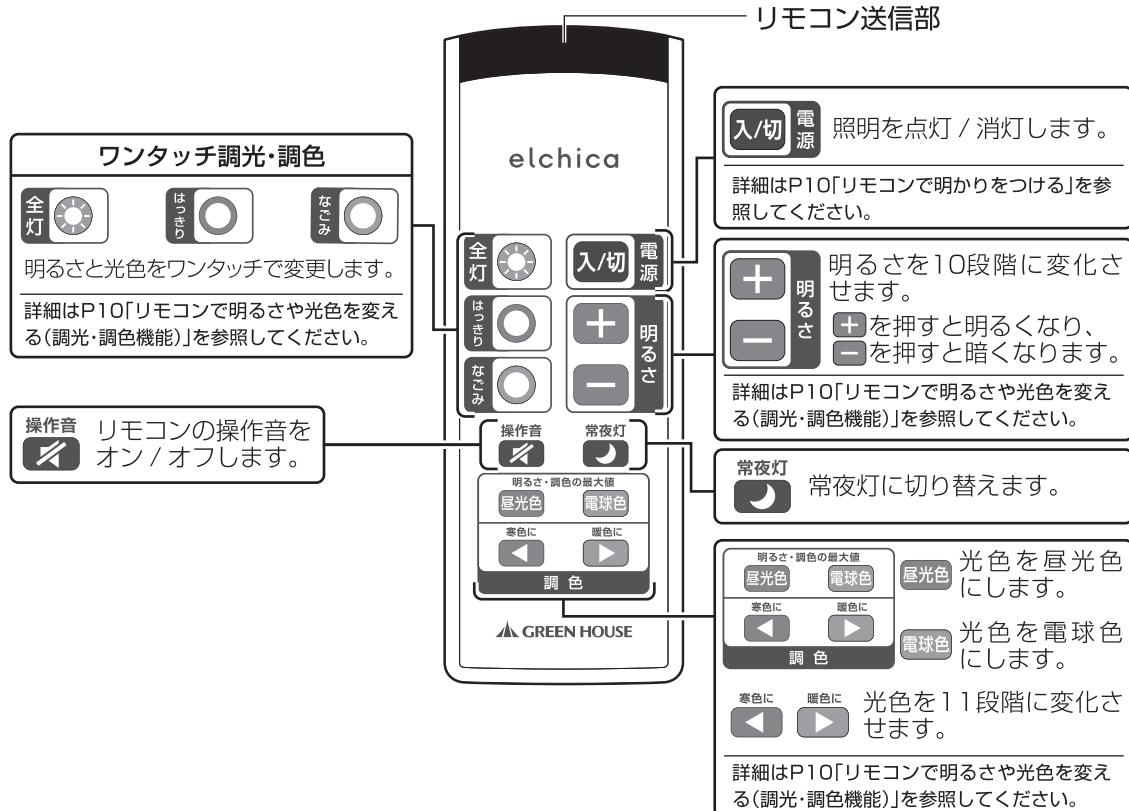
ゆっくり本体を取り外してください。

4. アダプタの取り外し



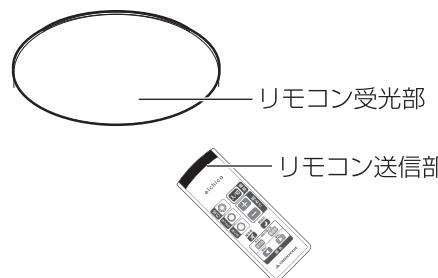
アダプタ側面の黒いボタンを押し込みながら、アダプタを左に回して、取り外してください。

リモコン



リモコンを操作するときは

リモコンの送信部を本体のリモコン受光部に向けてください。
間に障害物がある場合は、取り除いてください。

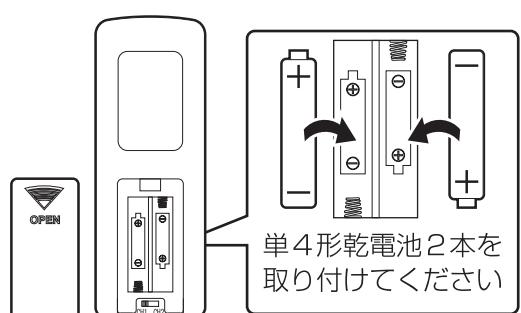


電池の取り付け

初めてご使用になる場合は、リモコン裏面のカバーを開けて、付属の単4形乾電池2本を取り付けてから、カバーを閉めて使用してください。

電池を交換する場合は、市販の単4形乾電池をリモコンの刻印に従って交換してください。

※付属のリモコン用単4形乾電池はテスト用のため、寿命が短い場合があります。



！警告 電池について



指定の電池をご使用ください。
指定外の電池や種類の違う電池、未使用的電池と使用済みの電池を組み合わせてご使用になると、破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。また、プラス(+)、マイナス(-)の極性に注意してください。



長時間ご使用にならないときは、電池を取り外してください。
電池を取り外して、使用推奨期限を過ぎたり、使いきった電池を入れたままにすると、破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。



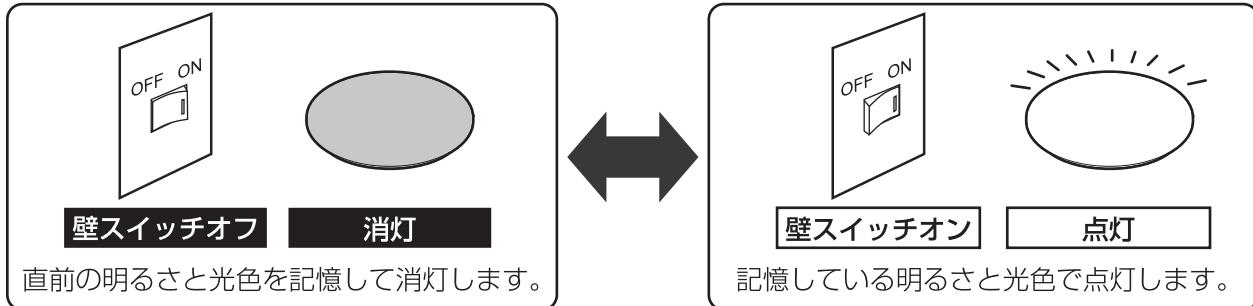
電池を加熱したり、分解したり、水や火の中に入れないでください。
破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。また、電池を廃棄する場合は、自治体の指示に従ってください。



電池を、乳幼児の手の届くところに置かないでください。
飲み込むと、障害や中毒の原因となります。

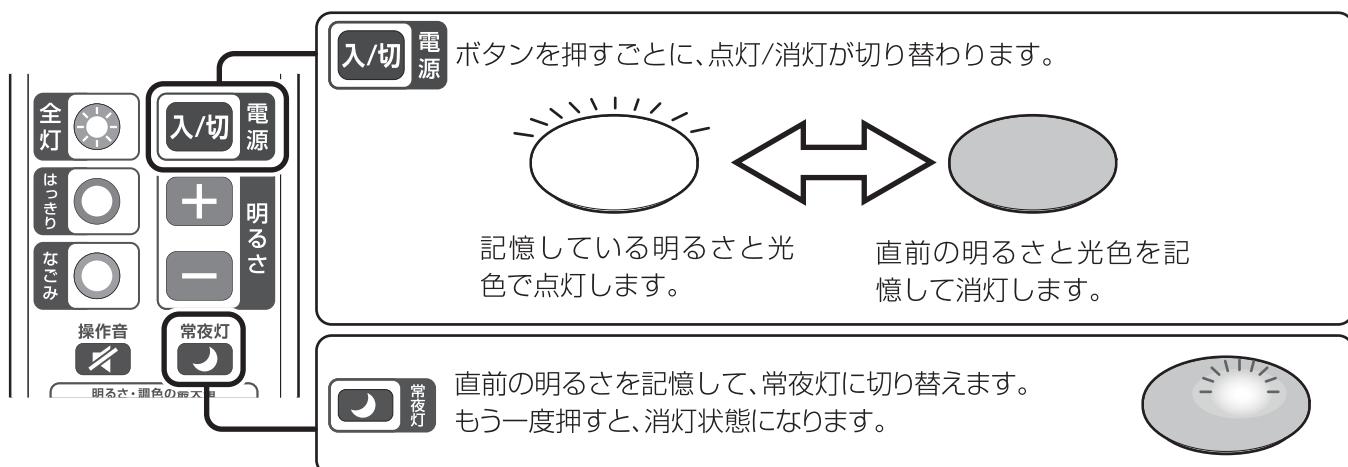
明かりをつける

壁スイッチで明かりをつける

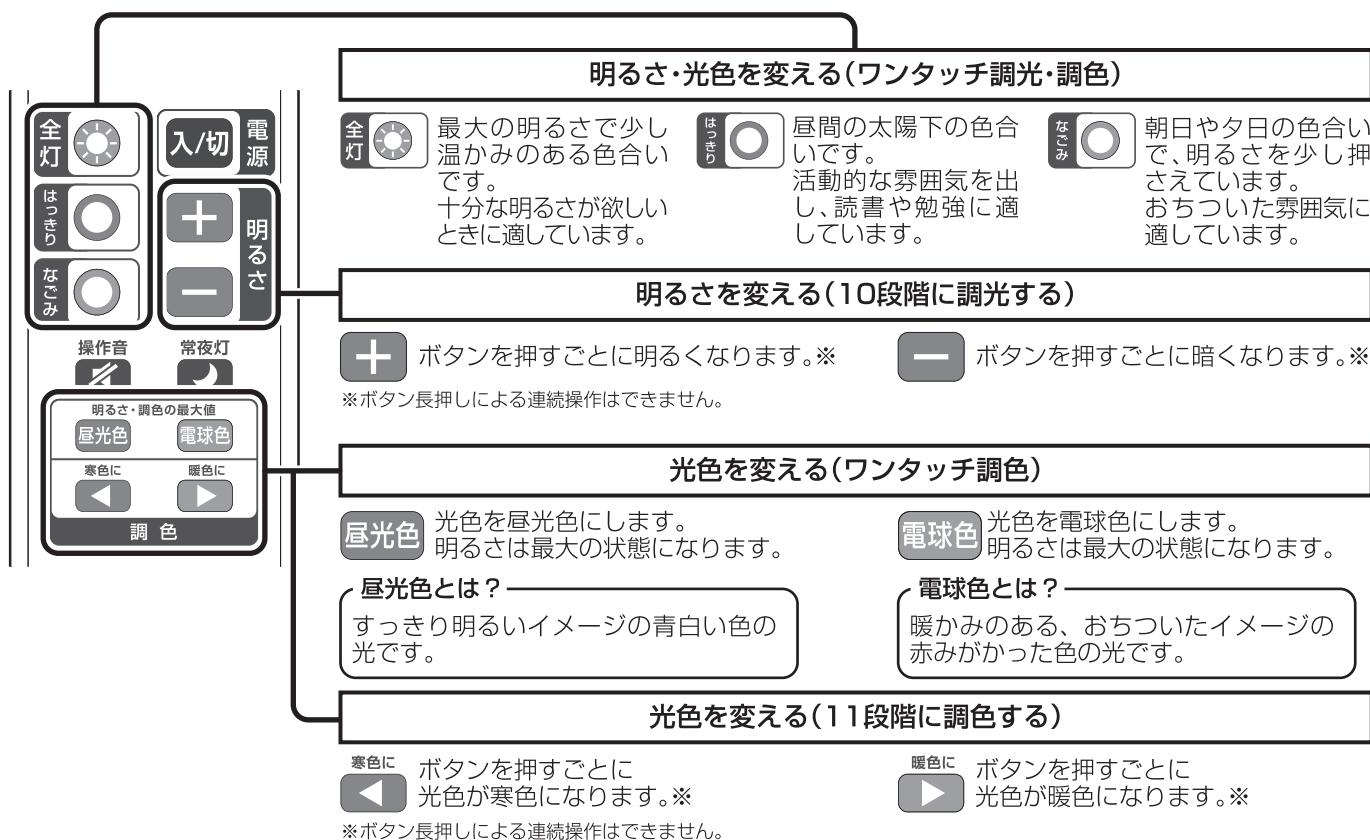


リモコンで明かりをつける

リモコンで明かりを操作する時は、壁スイッチをオンにしてください。



リモコンで明るさや光色を変える(調光・調色機能)



お手入れについて

⚠ 警告 安全のためかならず電源を切ってから行ってください。

- 明るく安全に使用していただくため、定期的に清掃してください。
- 汚れは、やわらかい布で軽くふき取ってください。
- ひどい汚れは、石けん水にひたした布をよくしぼってからふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- リモコン送信部は定期的にお手入れを行ってください。
ほこりなどにより汚れるとリモコンが効きにくくなります。

⚠ 注意

右図のものは使わないで
ください。



ベンジン



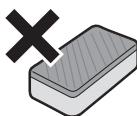
シンナー



みがき粉



たわし



スポンジの硬い面

トラブルシューティング

点灯しない

- 壁スイッチをオンにしてください。(P.10)
- 電源コネクタの接続を確認してください。(P.6)

リモコンで操作できない

- 電池の+、-の向きを確認してください。(P.9)
- 電池が消耗している場合は新しいものと交換してください。(P.9)
- リモコンを本製品のリモコン受光部に向けて操作してください。(P.9)
- リモコンとリモコン受光部の間の障害物を取り除いてください。(P.9)
- リモコンのチャンネルと本体のチャンネルが合っているか確認してください。(P.7)

仕様

電圧	周波数	消費電力	待機電力	入力電流	外形寸法	重量	設計寿命
AC100V	50/60Hz 共用	最大 65W 常夜灯 3.0W	2.1W	0.65A	Wφ580×H125 (mm) (最厚部)	2.8kg	40,000時間※

※この項目はLEDチップの設計寿命を指し、内部の基盤や回路を含めた本製品の設計寿命を保証するものではありません。

故障について

故障については、下記のサポート窓口へご相談ください。

サポート窓口	グリーンハウス テクニカルサポート
テクニカルサポートダイヤル	03-5421-0580
受付時間	10:00～12:00/13:00～17:00(土日祝日をのぞく弊社営業日)
FAX	03-5421-2266 (24時間受付)
ホームページ	http://www.green-house.co.jp/

- 故障やご使用上のご質問は、テクニカルサポートダイヤルへお電話いただなか、弊社ホームページにあるサポート「各種お問い合わせ」やFAXでお問い合わせください。
- お問い合わせの前に、取扱説明書「トラブルシューティング」や弊社ホームページにあるサポート「よくあるご質問」をご活用ください。
- テクニカルサポートダイヤルの受付時間は、予告なしに変更する場合があります。

- ・本製品は、日本国内専用に製造および販売されています。
- ・本製品は、日本国外では使用できません。
- ・本製品を日本国外で使用することによるいかなる問題に対しても、責任を負いかねます。
- ・本製品は、日本国外での技術サポートおよびサービスは行っておりません。
- ・This product is manufactured and sold for Japanese domestic market only.
- ・This product can not be used outside Japan.
- ・We have no responsibility for any issues caused by the use of this product outside Japan.
- ・We also do not have any technical support and service for this product in other countries.

※本書の著作権は弊社に帰属し、内容の一部または全部を無断に転載することを禁じます。

※製品のデザイン、仕様は改良などにより、予告なしに変更する場合があります。

※本書の内容は、予告なしに変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

※本書に記載の会社名や製品名は、各社の商標または登録商標です。

※本書について、お気づきの点がありましたら、弊社サポート窓口へお問い合わせください。